

乳児血管腫患者紹介ガイド (スクリーニングの手順と対応)

本ガイドは、プライマリケアを担う先生方から乳児血管腫診療に経験豊富な先生方に患者を適正にご紹介いただくことを目的としています。

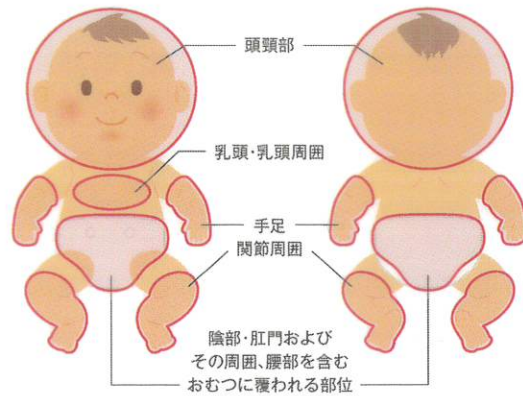
ご紹介いただいた患者の状態などにより、必ずしも紹介先で治療が行われるものではないことをあらかじめご了承ください。

● スクリーニングの手順

チェックポイント① | 可及的速やかにご紹介いただきたい患者

以下の条件の**いずれか**にあてはまる乳児血管腫の患者

- 合併症(潰瘍、出血、開眼障害、哺乳困難、喘鳴など)を伴う乳児血管腫患者
[生命・機能への影響が考えられるため]
- 多発型(5ヵ所以上)の乳児血管腫患者
[内臓の乳児血管腫のリスクが報告されているため]
- 増殖が急激な乳児血管腫患者
[早期の治療介入の必要性が考えられるため]
- 皮下腫瘍があり、皮下型の乳児血管腫が疑われる患者
[他の疾患との鑑別を要する場合があるため]
- 右図の部位に病変がある乳児血管腫患者
[整容上の問題、機能上の問題、潰瘍、出血のリスクが考えられるため]



すべての条件にあてはまらない場合

いずれかの条件にあてはまる場合

チェックポイント② | 経過観察可能な患者

以下の条件**すべて**にあてはまる乳児血管腫の患者

- 月齢6ヵ月以上
- 乳児血管腫の長径1cm未満
- 上記の【可及的速やかにご紹介いただきたい患者】にあてはまらない

すべての条件にあてはまる場合

あてはまらない条件がある場合

対応

経過観察

対応

紹介

対応

紹介